

令和4年度地域運動部活動推進事業 合同部活動に関する実践研究 成果報告書（概要）

北方町

（地域における現状・課題）

- ・ 北方町では、令和5年度より学校の再編のため、小学校3校と中学校1校から、義務教育学校2校となる。中学校が2つに分離するということで、今まで一緒に活動していた仲間と、一緒に活動できなくなるということが一番大きな課題である。
- ・ 町内におけるスポーツ少年団の登録選手数の減少である。町内の児童生徒の数に、それほど減少は見られないものの、スポーツ少年団の選手数は年々少なくなってきた。

（合同部活動の取組概要）

実践研究校：北方町立北方中学校

活動種目：ソフトボール、野球

活動場所：北方小学校グラウンド、町立宮東グラウンド

会費等：ソフトボール 12,000円（年間）、野球 20,000円（年間）

指導者：社会人指導者、部活動指導員

移動手段：徒歩、自転車、保護者による送迎

（実践研究の成果）

- ・ ソフトボール部の部員からは、「先輩方が引退した後に、何人かが辞めてしまったため、これからの活動が不安であった。しかし、クラブマネージャーの方が、私たちが作ったチラシを学校へ配ってくださったおかげで、練習会参加者が8名も来てくれてうれしかった。」という感想をいただいた。
- ・ 野球部の保護者の方からは、「部活動アプリ」を使って、保護者同士や選手同士の連絡が取りやすくなった。」という感想をいただいた

（運営体制図）

